



1 ~ことだし

⇒ほかに理由はあるが、とにかく~だからあることをする。 (話し言葉)

- ①来週はお客様が来ることだし、家の中の大掃除をしなくちゃ。
- ②雨もやんだことだし、ちょっとジョギングしてこようかな。
- ③こちらのおなべは値段も安いことだし、お一ついかがでしょうか。
- ④あしたはお父さんも休みのことだし、みんなで買い物でも行かない?

普通形 (ナ形) だ-な/-である・名) だ-の/-である) +ことだし

⚠ 後には、話者の判断・希望・意向を表す文や働きかけの文などが来る。

2 ~のことだから

⇒~の性格や普段の態度から考えると、あることが推量される。

- ①頑張り屋のみち子のことだから、きっと今度のテストでもいい点をとりますよ。
- ②いつもみんなを笑わせていたカンさんのことだから、国に帰ってもまた人気者になると思いますよ。
- ③太郎の帰りが遅いね。でも、あの子のことだ。どこかの本屋で立ち読みでもして時間が経つのを忘れてるんだろう。

名) +のことだから

⚠ 主に人を表す言葉につく。後には、話者の推量・判断などを表す文が来る。③のように文末に使うこともある。

3 ~だけに

⇒~だから、ある状態なのは当然だ・普通の場合よりもっとある状態になる。

- ①あそこは有名レストランだけに、客に出した料理に問題があったとわかったときは大ニュースになった。
- ②母は花が好きなのに、花をもらおうと大喜びする。
- ③父はよく話す人だっただけに、いなくなった後、いっそう寂しさを感じる。
- ④祖父はよく山登りをするが、年が年だけに、無事に帰ってくるまで心配だ。

名)・普通形 (ナ形) だ-な/-である・名) -である) +だけに *名) だの形には接続しない。

⚠ 後には、「~」という理由にふさわしい程度や状態を表す文が来る。働きかけの文は来ない。

④の「~が~だけに」は、「~の程度が普通ではないから」という意味の言い方。

4 ~ばかりに

⇒~が原因で、予期しない悪い結果になった・どうしても~ということを実現したいので、普通ではないことをした。

- ①ちょっと大工の経験があるばかりに、いろいろな仕事を頼まれてしまう。
- ②家のかぎを忘れて出かけたばかりに、家族が帰ってくるまで家に入れなかった。
- ③遅刻の回数がちょっと多かったばかりに、推薦状を書いてもらえなかった。
- ④山頂から一目日の出を見たいばかりに、暗いうちに山小屋を出て2時間も歩いたのだ。
- ⑤テレビで見たこの村の人たちに会いたいばかりに、はるばる日本からやって来た。

普通形 (ナ形) だ-な/-である・名) だ-である) +ばかりに

⚠ ①②③はそれだけのことが原因で、予期しないマイナスの結果になったということを表す。後には、話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。

④⑤のように希望を表す「~たい」につくときは、後には、普通の程度ではないことを表す文が来る。特にマイナスのことでなくても良い。

5 ~からには・~以上(は)・~上は

⇒~のだから、あることをするのは当然だ・あることをしてほしい・あることをするつもりだ。

- ①留学するからには、ちゃんと目的があるのでしょうね。
- ②高いお金を払って外国旅行をするからには、大いに楽しまなければ損だ。
- ③自分一人でやると言った以上、みんなに助けてもらうことはできない。
- ④専門職である以上は、常に新しい知識を身につけなければならないと思う。
- ⑤オリンピック出場を目指す上は、中途半端な気持ちではだめだ。
- ⑥会社を辞めると決めた上は、覚悟して今後のことを考える必要がある。

普通形 (ナ形) だ-である・名) だ-である) +からには・以上(は)

動) 辞書形/た形 +上は

⚠ 文全体で、一般的に当然と思われることを表す。後には、話者の判断・希望・意向などを表す文や働きかけの文が来る。

